

内容が濃い話
有意義な一日に
農業には大きな可能性

演者の方々のエネルギー感じた
一般の方々に知ってもらいたい内容

●多くの皆様の発表をお聞きし、すべては一つの法則の上に成り立っているのがわかりました。ホメオパシーと農業と環境にとっても関係性があるのがわかります。植物も自然も人間も動物も本来の姿にもどることがとても大事なことであり、その生きかたとしてホメオパシーの技術はとても大事なものとなると思いました。そして、発表者の皆さんがなんとか自然農の復興と放射能の害取り、また、日本全体の復興を心から望んでいて、実行しているかがよくわかるシンポジウムでした。このような会を聴いて、自分自身が自然を取り戻すためにさまざまなことに着手していくきっかけとなりました。ありがとうございました。

●素晴らしいシンポジウムにご案内頂きありがとうございました。『身士不二』を文字通り自ら実践し、日本を復興に導く寅子先生の志の高さとダイナミズムに改めて感銘を受けました。記念すべき第一回『春分の日』のシンポジウムに参加させて頂きました事光栄に存じます。

●3・11も1年過ぎて今の時期にふさわしい内容になっていて勉強になりました。由井先生の本ホメオパシーだけでなく農業（自然農）にも実践されていて驚きました。その体験から、問題意識から講演された方々のお話も良く分かりました。発達障害の子供達の治癒例など感動的でした。ありがとうございます。

●無農薬、有機農法等それなりに関心はあり、できる限りそのような作物を買うようにしていたつもりだったが、ただそれだけでいかに上っ面のことだけだったかと思った。以前からF1の種や農協が今では本来の役目を果たしていないらしい事は聞いていたが、そんなに深刻には考えていなかった。決して知らないでは済まない事だと改めて考えさせられた。我々消費者という立場だから、作る責任がまぬがれると思っはいなかったけど、その思いは浅かった。私でも何か出来ることが有るかもしれないと再考してみます。ともかく寅子先生、進んでください！！朝日新聞だろうが、夕日だろうが関係ありません。1度、ホメオパシーの良さを知った者は必ずわかっています。

●米丸氏の自家採種の話が実践的で面白かったです。由井学長のアクティブプラントや放射能から作られたレメディを土壌にまくことで、収穫した桃から放射能が検出されなかったという発表を聞いて、福島の方々に希望が見えてきたように思いました。それから高島博士が20年前に複合発酵による原子変換で放射能をなくす技術を確立し、去年の3・11後に日本政府にその旨進言したのに無視されたという話には驚きました。本当に安価で誰もが使える有益なものをわざと使わせないように邪魔をする人々がいる。それが日本の現状なのですね。悲しいですが、事実を知って、一人でも多くの人に伝えることで、現状を変えていこうと思いました。ありがとうございました。

●飯島先生の宇宙のサイクルのお話、とても感銘を受けました。突き詰めて行くと真理は一つ、という言葉が印象的でした。大下先生のグリーンオーナーのお話、私たち一人一人がオーナーで主体的に動くことが必要と改めて思いました。成瀬先生の自然農のお話もすばらしかったです。小谷先生のH24年度の活躍も楽しみです。またCHhomで授業があるとうれしいです。片野先生、とらこ先生に興味を持ってくれてありがとうございます。とらこ先生のお話、毎回ですが涙が出ました。ムーディー先生の取り組みを知ることが出来てよかったです。

●本日のシンポジウムありがとうございます。日本の復興は農業から、という今日のテーマはものすごく大切。一人一人が周りに惑わされない自分が大切なんだということです。自分の生き方をあらためて見つめています。また食のあり方も考え直していきたいです。今日は長時間でお尻が痛くなりましたが自然農についてあらためて考えています。

●最前線で働いておられる方々のお話を聞くことができ、大変濃い内容を学ぶことができ、感謝です。農に取り組む時、実践のための技術、知識はもちろんのこと、社会の構図、思想、医療とのかかわり、すべての繋がりを把握していくことの大切さを改めて感じました。この3年間酪農家、有機米作、自然農の農場で研修生として働いていました。現地で地に足つけて農業に携わる人々から学んだことはとても大きく、農協や中山間の役割についても目のあたりにして学んできたことが、ホメオパシーの学びの中で繋がって捉える事ができ、今日の受講をひとつの糧に、私なりに農をホメオパシーを形にして働いていけるよう考えていきたいと思えます。待たなしの現状の中で自分にできることをひとつずつ実行していきたい、と勇気をいただきました。ありがとうございました。

●グリーンオーナーズクラブの大下伸悦氏、環境農業新聞の成瀬一夫氏、フリーエネルギーの飯島秀行氏の講演がとても面白かったです。大下氏、成瀬氏、また別の機会を設けてもっともっと実践的なことを聞きたいです。飯島氏の強制発酵ももっと知りたいです。小谷氏の今後の成果も、今回のシンポジウムや授業の中で披露して頂きたいです。今日のシンポジウムで、やはり農業には大きな可能性があるかと改めて思いました。とらこ先生の人脈の広さに感謝です。

●さまざまな分野の方からの意見も、目指すものは一緒だとうれしくなりました。今後、集合意識が変化してすばらしい地球になるといいですね。できることから1つずつ・・・とらこ先生の愛も各分野に伝わり、よい変化が期待できます。

●飯島先生の「実践にまさる真理はない」という言葉が印象的でした。大下先生のような素晴らしい活動をしている方がいるなんて知らなかったです。成瀬先生の9段式ポットなど身近でもわかる農業、官僚の話は面白かった。小谷先生の法令の詳しいお話や将来の展望もよかったです。片野先生の志、実行力、思いが素晴らしいです。ムーディー先生の実験結果面白かったです。

●長時間で大変だったけど全部すごく興味深く楽しかったです。希望があるのだとあらためて感じました。このことを知らない人達に広められたらいいなと思います。少し怖いけど、自分ができることを少しずつしていきたいと思います。

●毎回子連れで大変ですが、来て良かったです。自然農野菜を買うようになって、どれも市販のものは味が違うんですが、一番は、ハウレンソウだと思っていたので、その理由がわかってよかったです。個人的ですが、大下さんの話が聞いて良かったです。

●フリーエネルギーやその力を利用した農業、人間と自然が調和した農業の実現が未来にあることを確信しました。特に豊受自然農がJA函南と協力していけることになったことは、本当に画期的なことと思います。私の出身地の宮城県のJA加美でも自然栽培米の農法を5年前から研究し、今は一部販売にまでこぎつけています。JAと言えば農薬をバンバン使いアメリカから買わされているイメージがありましたが、末端の若い人たちや、自然農業を志す方々が日本の農業の形を変えようとする動きが始まっているんだと明るく心強く思いました。私も今年はコメ作りに挑戦します。

●本当に来れて良かったです。闇の中を手さぐりで、少しずつですが、自然農もバイオダイナミックも去年からレメディもやっていたので、光で前が開けました。これからは、周りの人に何か変人ぼっく見られても、楽しみながら家庭菜園を、ゆくゆくは家業を継ぎたいです。ノゾースの他にカーボベジも試してみたいです。あと、お米の先祖がえり、水稻→陸稲も研究してみたいと思いました。いろんな方面から、内容濃すぎて本当に1日で1年分の内容位だなと思いました。ありがとうございました。

●このようなシンポジウムが開かれることは素晴らしいことです。もっと一般の方にこの内容を知ってもらいたいです。自然農についてはまだまだ、意識の差が人によってありすぎて、その辺りの溝を早く埋められるように願っています。内容が充実していてよかったです。

●とても素晴らしいシンポジウムでした！！演者の方々のエネルギーを感じました。大下先生のプラスに物事をとらえ、実行していく力に勇気付けられました。成瀬先生の収入を増やすための商品開発に、1つ1つ実現していくことを考えさせられました。日本豊受自然農株式会社の方々のお陰で日本製のマザーチンクチャーや野菜がいただける喜び。小谷先生の耕作放棄地のホメオパシーも含めて考えてくださっている薬草栽培の思い。片野組合長の「食べるということは命がけである」という深い言葉（函南のオラッチェで食べたソフトクリームはものすごくおいしかったですよ！）。とらこ先生の発表もいつもながらさすがでした。現実を伝えていただき、更に植物に必要なレメディや他の国の方々も協力していただけるという声を聞かせていただき、いつも希望を与えてくださり感謝しています。ありがとうございました！

●どの方もとても興味深い内容で、今日はこちらに来られて良かったです。農業には以前から興味があったのですが、なかなかふんざりがつかず、迷っていました。成瀬一夫さんが実践されている「段々式ポット」での野菜栽培に非常に関心を持ちました。私自身、ぜひ実践してみたいです。もっと詳しくお話を聞きたいです。

●自分達が食べる分の野菜作りにも、段々式ポットが使えるなと思いました。私が住んでいる地域は除染が必要と言われていています。正直、近場で作られた野菜は安全とは言い切れないだろうし、無農薬といわれているものが売られているのも、ほとんど見かけません。安全なものが欲しいなら自分で作るしかないのかなと思いました。

●10月に千葉からさいたま市に引っ越したが、さいたま市にはなぜかスズメが殆どいない。不気味なくらいいない。ネオンコチノイド系農業のせいだろうか？他の方のお話もとても良かった。昔から農業に関心があり、何とか実践したいと思っている飯島先生のお話を聞きたくて来たが（飯島先生の開発した活水器、浄水器使用中）、意識の周波数を「空」の周波数に合わせると、どんな震災があっても大丈夫。「空」の周波数に合わせて生きる＝全て（全世界の人類・動物・鉱物）は兄弟であるとの一体感（愛？）を持って生きるとは、日月神示の中にある「御霊」を磨く、ということと一緒にののだろうかと思った。今日のシンポジウムは素晴らしかったです。ありがとうございました。

●本日は中継対応していただき、ありがたかったです。諸先生方のお話にとっても明るい光が見えたように思いました。ホメオパシーと共に歩んで下さるお仲間がこんなにたくさんいるのだと実感しましたし、本当に本当に嬉しかったです。お一人お一人の先生のお話に感動しました。とても勉強になるお話で在りましたとともに、とらこ先生が築きあげたものってすごいなと感じました。人の和・輪がいっぱいできましたね。とても面白く心がわくわくする一日でした。

●大下様とともに GOP に関わらせていただいております。自然の触れ合いの中で人とのつながりの活動を広めていける素晴らしいシンポジウムの機会をありがとうございます。これからも応援してまいります。成瀬様の多段式ポット栽培キットなどの紹介があれば、自らやってみようという方がふえるのではないのでしょうか。これからは楽しみですね。各氏の生きる、食する、育む、自然と共生のヒントを想いの詰まった講演ばかりでとても有意義な1日となりました。継続は力なりですね。皆様に感謝。